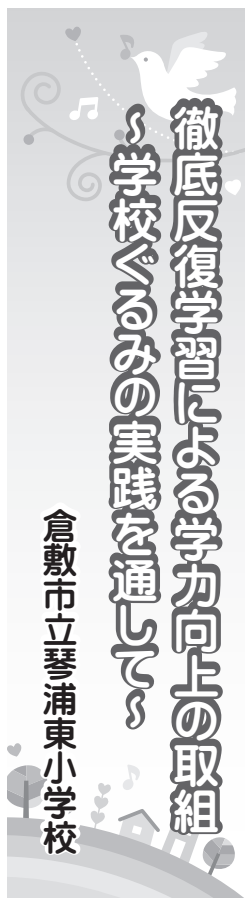


# 広げよう！優良実践の輪！

～ 令和元年度 優良実践校の取組 ～

取組 9



## 1 はじめに

「祇園精舎の鐘の声、諸行無常のひびきあり…」。

琴浦東小学校の朝は、児童の元気な音読からスタートします。本校では、基礎学力の定着が十分でない児童が多く、学習状況に課題がありました。そこで、平成29年度の3学期から、「陰山メソッド」を取り入れた徹底反復学習の取組を始め、全教職員でベクトルをそろえ、学校ぐるみで学力向上の取組を行いました。

## 2 取組の概要

火曜日から金曜日までの朝の15分間を徹底反復学習の時間に当てています。「スピード・テンポ・タイミング」を大切にしながら、児童の集中力を高めています。



音読の様子

### 【内容】

①音読⇨古典の名文等の音読・暗唱

②計算⇨百ます計算や百割計算など

③漢字⇨漢字プリントなど  
なお、本校では漢字指導は、5月の連休前後までに前倒しで行っています。

5月の連休前後までに前倒しで行っています。



漢字の徹底反復学習

### 【ねらい】

①脳の活性化と集中力の育成  
②盤石な基礎学力の育成

特に、脳の高機能化を図り、児童の集中力を高めることに重点を置いて取り組んでいます。

### 【実施体制の構築】

①組織体制の整備

学力向上コーディネーターを指名したり学力向上委員会を設けたりして、推進体制を整備しました。教材やテスト等もすべて学校全体で統一しました。

②管理職の見守り・支援

毎朝、管理職が教室を見回るとともに、漢字の丸付けの際に

はすべての教職員が教室に入り、支援しました。

③結果を数値で共有

徹底反復学習で行う漢字の習得率や計算の通過率等、全教職員でデータを共有し、改善を図るようにしました。

④保護者や地域への啓発

学校だよりや地域の集まりなどを通して、取組を紹介したり、保護者等を対象として陰山英男先生の講演会を実施したりして、啓発を図りました。

## 3 おわりに

「この学習を進めれば児童は必ず伸びる。みんなでそのことを信じて取り組もう」と、全教職員で共通理解をして取り組みました。その結果、児童の集中力と基礎学力を確実に高めることができました。

これからも全教職員でベクトルをそろえ、学校ぐるみの実践を推進し、学力が伸びる学校づくりに努めていきたいと思いません。

(前年度校長 荻野 雄三)